

科目名: 企業内人材育成入門		科目コード	EB73	
科目主査: 柳原 愛史		担当講師: 柳原 愛史	単位	4
			配当年次	3・4
授業の目的と概要	グループワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	個人ワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	カメラ・マイクの必要性: <input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 望ましい <input type="checkbox"/> 不要	
<p>知識創造が求められる現代、人材育成は人事担当者だけでなく、部下を持つマネージャーから一般従業員まですべての人にとって重要な課題です。特に、企業全体の知的生産性向上を実現するには、担当者や上司の個人的経験から得られた”狭い範囲の経験則”に頼るのではなく、「人の学び・成長」に関する諸科学の研究成果を基盤とした人材育成に取り組むことが不可欠です。この授業では、人材育成に関する心理学・教育学・経営学等の関連諸科学の基礎理論を学び、「人はどのようにして学ぶのか」「効果的に学ぶ環境をどのように作り出すか」といったことについて考察を進めます。</p>				
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名:		
履修の前提となる知識 その他特記事項	事前にテキストを熟読し、わからない点や自信のない点があったら、マーキングし質問ができるように準備しておいてください。			
テキスト	『企業内人材育成入門』, 中原 淳, 荒木 淳子, 北村 士朗, 長岡 健, 橋本 諭, ダイヤモンド社, 2006年			
この科目の到達目標	<p>①人材育成の諸側面について、心理学・教育学・経営学等、関連諸科学の理論を使って説明することができる。</p> <p>②「人の学び・成長」に関する諸科学の研究成果を理解し、それらを活用した人材育成の施策を策定することができる。</p> <p>③「人の学び・成長」に関する諸科学の研究成果を理解し、それらを活用した部下指導を実践することができる。</p>			
成績評価の方法	授業態度を重視し、授業時間中の集中度合い、グループワークでの参画度合いを評価対象とします。また、休み時間後の遅刻は、減点の対象とします。授業をきちんと聞くこと、重要な点はノートにまとめてください。			
事後学習	スクーリングで得た「知識・気づき」をもとに、自身の職場や社会の様々な場において自ら学ぶとともに、人材育成のための環境をデザインして行ってください。			
事後学習の参考文献	『経営学習論』, 中原 淳, 東京大学出版会, 2012年			
スクーリング受講時に用意するもの				
<input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具 (シャープペン、消しゴム、赤ペン、青ペン)				